

アンケートの配布数と回収率について

■ アンケート配布枚数と回収率について

- 実施対象 : 水防災フォーラム参加者
- 回収数 : 145枚
- 来場人数合計 : 248名
- 回収率 : 58.5%
- 事前申し込み : 185名
- 当日申し込み : 63名

■ アンケート用紙

(表面)

みずぼうさい
水防災フォーラムアンケート

本日は、『烏川・神流川流域における水防災フォーラム』にご来場いただき誠にありがとうございました。今後の広報活動の参考とさせていただきます。お手数ですが下記アンケートの記入にご協力をお願いします。※あてはまる□に☑を記入してご回答ください。

(1) ご自身についてお聞かせください。

【年代】 10代以下 20代 30代 40代
 50代 60代 70代 80代～

【居住地】 高崎市 藤岡市 玉村町 神川町
 上里町 富岡市 安中市 甘楽町
 下仁田町 神流町 南牧村 上野村
 それ以外の市町村 他県(群馬・埼玉県外)

(2) 本日のフォーラムの開催情報は、どこで知りましたか？

市役所等の施設に貼ってあるポスター・チラシ
 市町の広報誌
 駅に貼ってあるポスター・チラシ
 ツイッター等のSNS
 その他() *知人・友人、FM群馬のラジオなどご記入ください

(3) 本日のフォーラムで、特に興味深かったものはありましたか？(複数☑可)

基調講演「利根川水系の豪雨災害と治水について考える」
 パネルディスカッション第一部
「近年の気候変動と水害の発生状況について」
 パネルディスカッション第二部
「烏・神流川流域の減災対策の取組状況と今後の流域治水に向けた抱負について」
 防災・減災対策の取組展示[屋内展示]
 マイ・タイムライン作成会
 災害対策車両[屋外展示]
 自然災害体験車・地震体験車
 クイズ/シールラリー(水防災の達人)

(裏面)

(4) 本日のフォーラムに参加して、「水防災」についてどう感じましたか？

水防災に関して意識が高まった
 自分には、必要ないと感じた
 よくわからない

(5) 流域治水について知っていましたか？

流域治水の内容を知っていた
 流域治水について、初めて、今回のフォーラムで内容を知った

(6) 流域治水の取組について、ご存じの取組はありますか？(複数☑可)

まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害リスク情報の充実(内水氾濫マップの作成、河川監視カメラの設置)
 流域の雨水貯留機能の向上(防災調節池整備、森林整備・保全、治山)
 利水ダムを含む既存ダムの洪水調節機能の強化(事前放流等の運用)
 歩道の透水性確保(透水性舗装)
 グリーンインフラの活用(水田貯留等)
 立地適正化計画の策定(浸水エリア等は居住誘導区域から原則除外)
 早期復旧の体制強化(排水ポンプ車の運用、共同点検等)
 防災・減災の日常化(学校における防災教育と環境教育の一体的な実施)

(7) 今後、自分自身で“日頃の備え”として取組みたいことはありますか？(複数☑可)

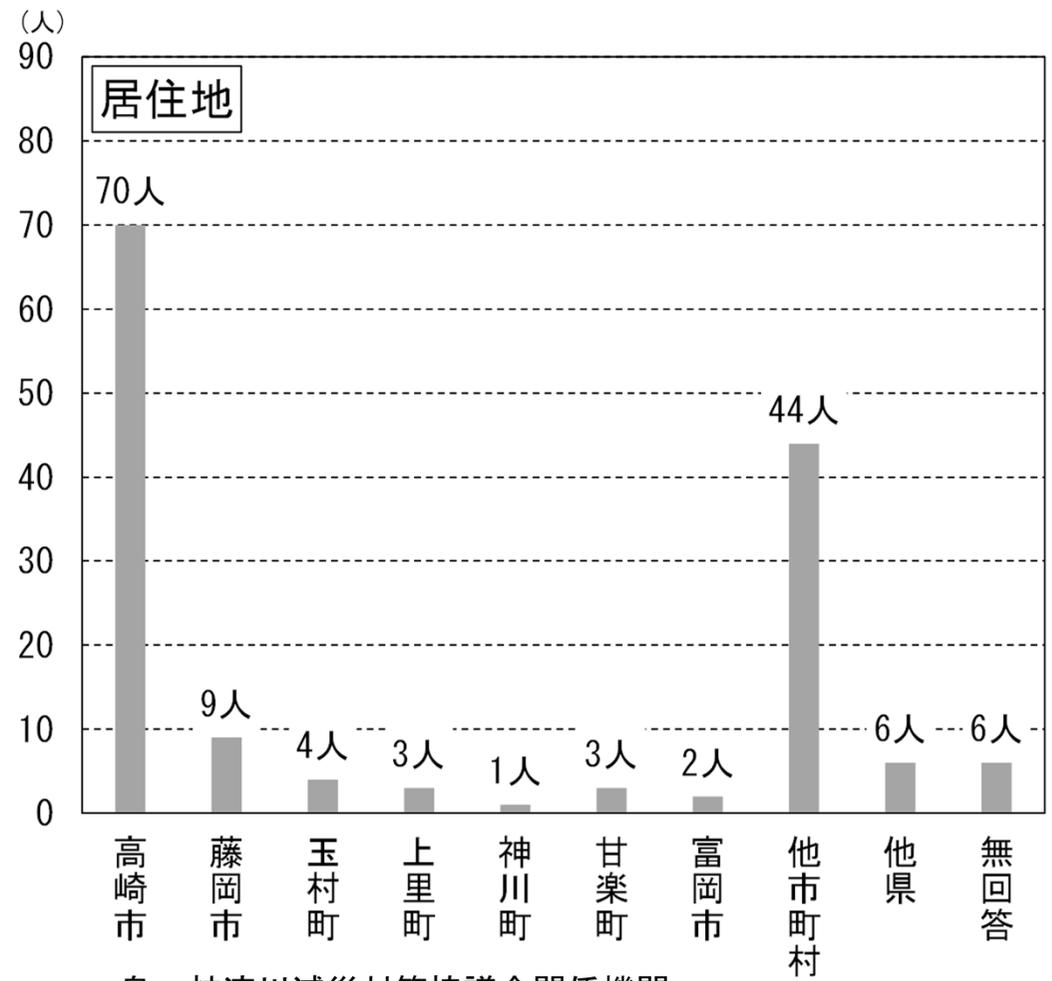
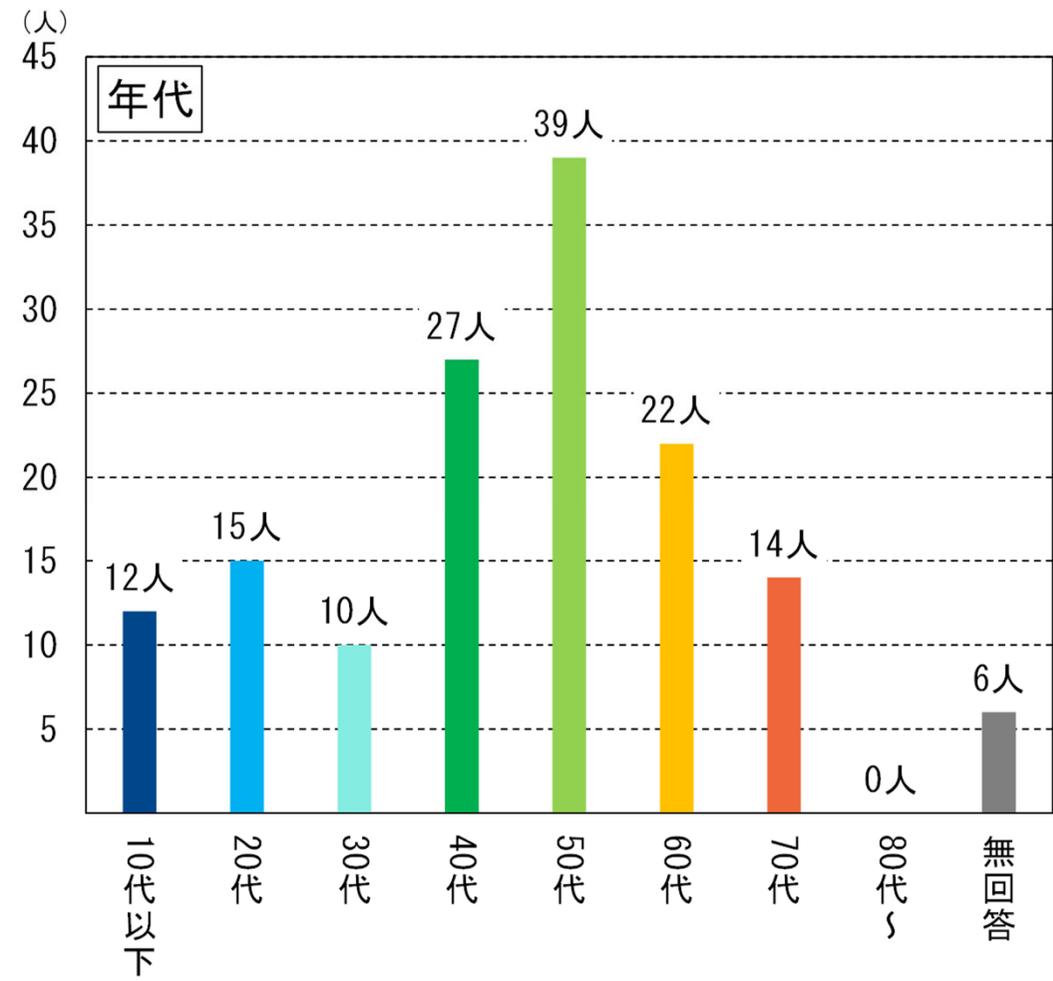
ハザードマップで避難場所(及び避難経路)の確認
 避難袋の準備(非常食や救急箱、紙おむつ等)
 マイ・タイムライン(『わたしのぼくの避難行動計画』)の作成
 避難訓練への参加
 河川や気象に関する講習会等への参加
 その他()

(8) 本日のフォーラムについてのご意見・感想等ございましたら、お書きください。

ご協力ありがとうございました。

アンケート集計結果

(1) ご自身についてお聞かせください。



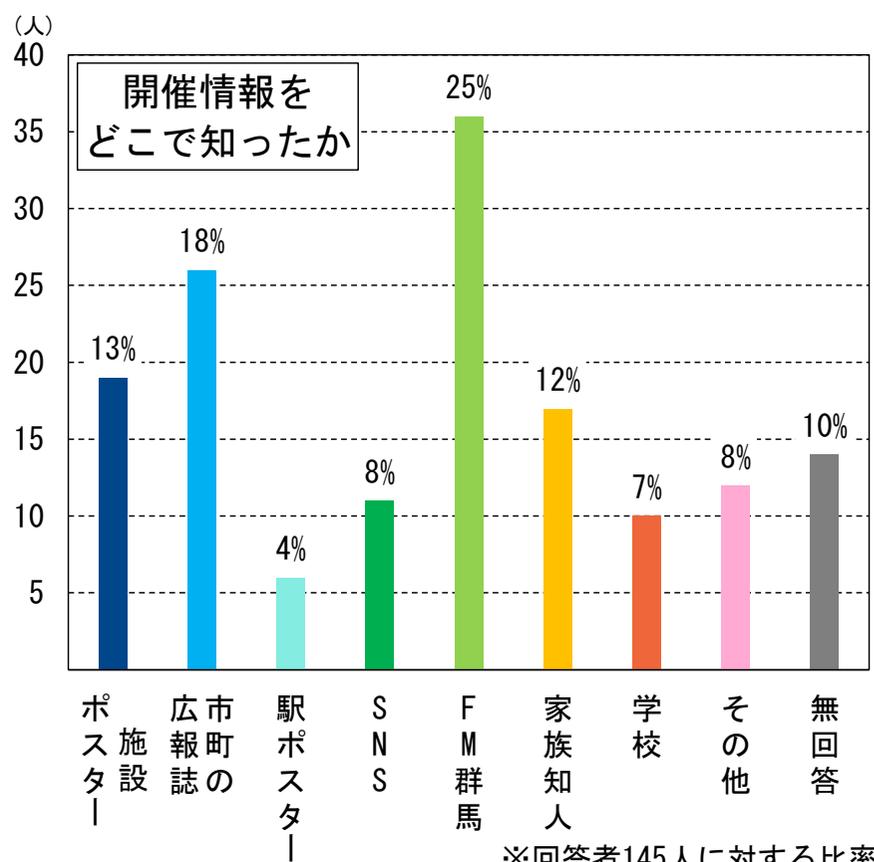
← 烏・神流川減災対策協議会関係機関 →

← 烏川・神流川流域治水協議会関係機関 →

※アンケートの選択肢にあった安中市, 下仁田町, 神流町, 南牧村, 上野村は該当者なし
 ※他市町村および他県は下記とする
 他市町村: 群馬県・埼玉県のうち上記に記載のない市町村
 他県: 群馬県・埼玉県以外

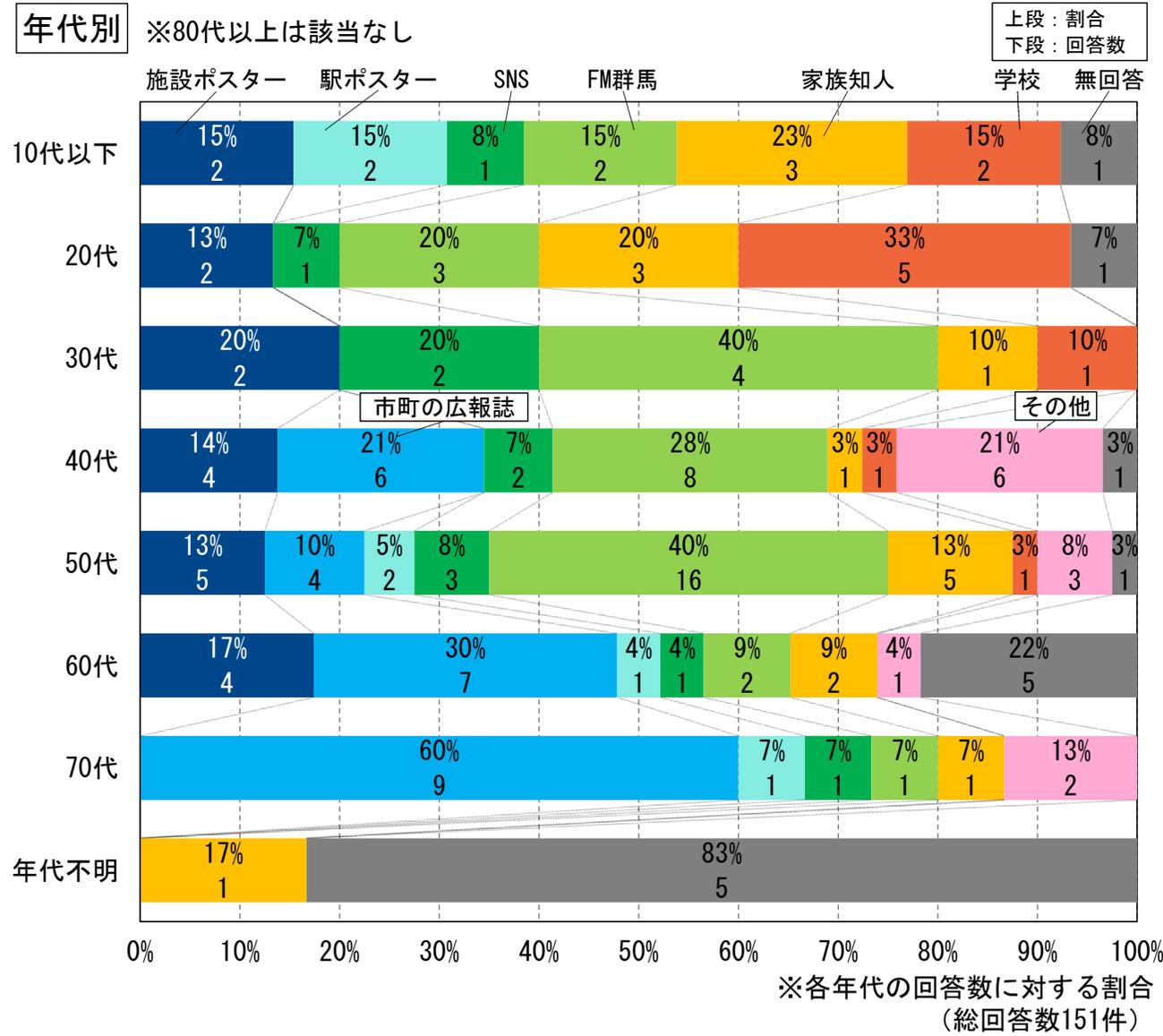
令和3年11月3日開催「烏川・神流川流域における水防災フォーラム」アンケート結果

(2) 本日のフォーラムの開催情報は、どこで知りましたか？（複数回答可）



■ その他を選択した方の自由回答欄

- WEBページ (4人)
- 職場 (3人)
- 近くに立ち寄った (2人)
- 近所に住んでいる (1人)
- テレビ (1人)
- 新聞 (1人)

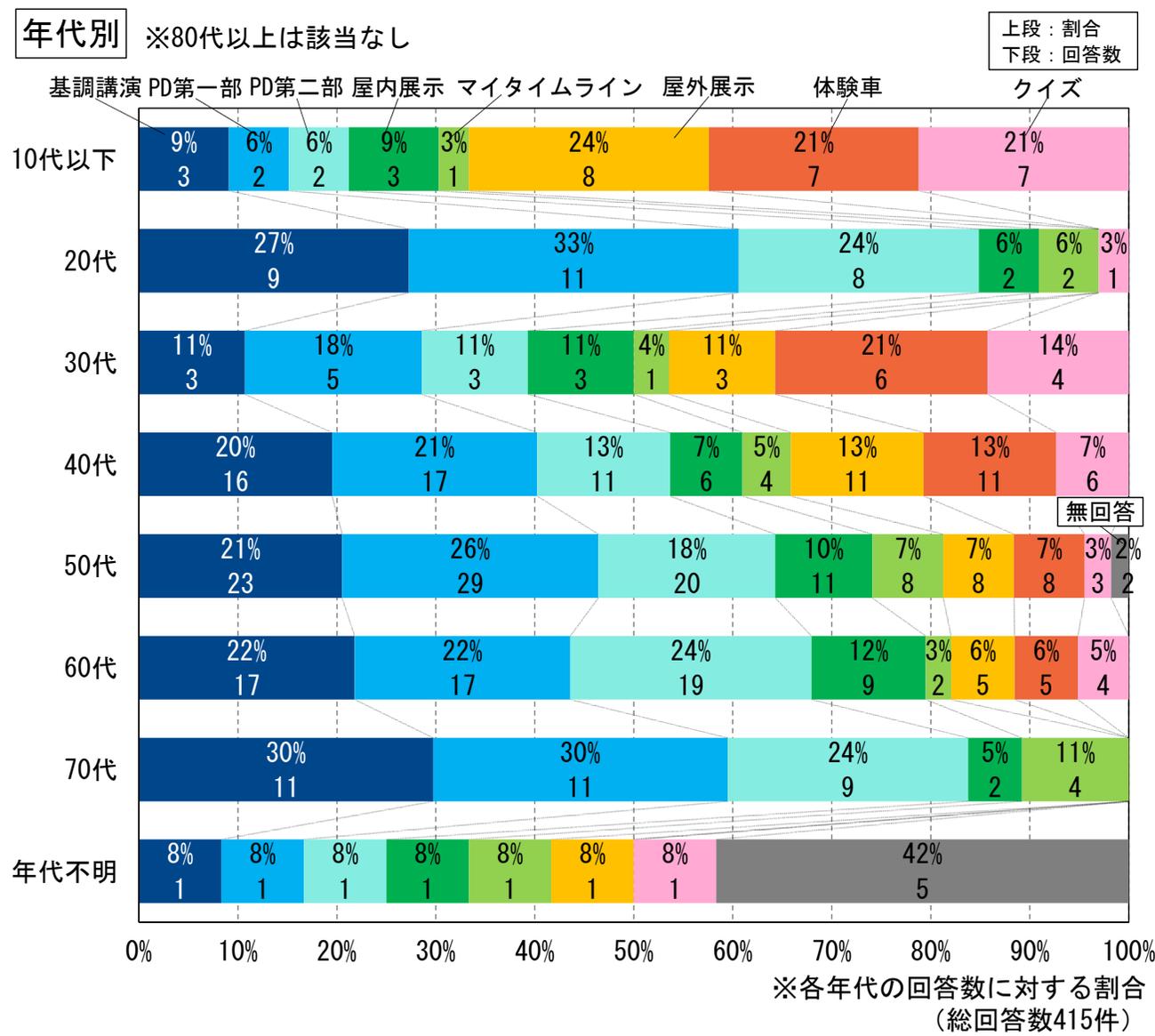
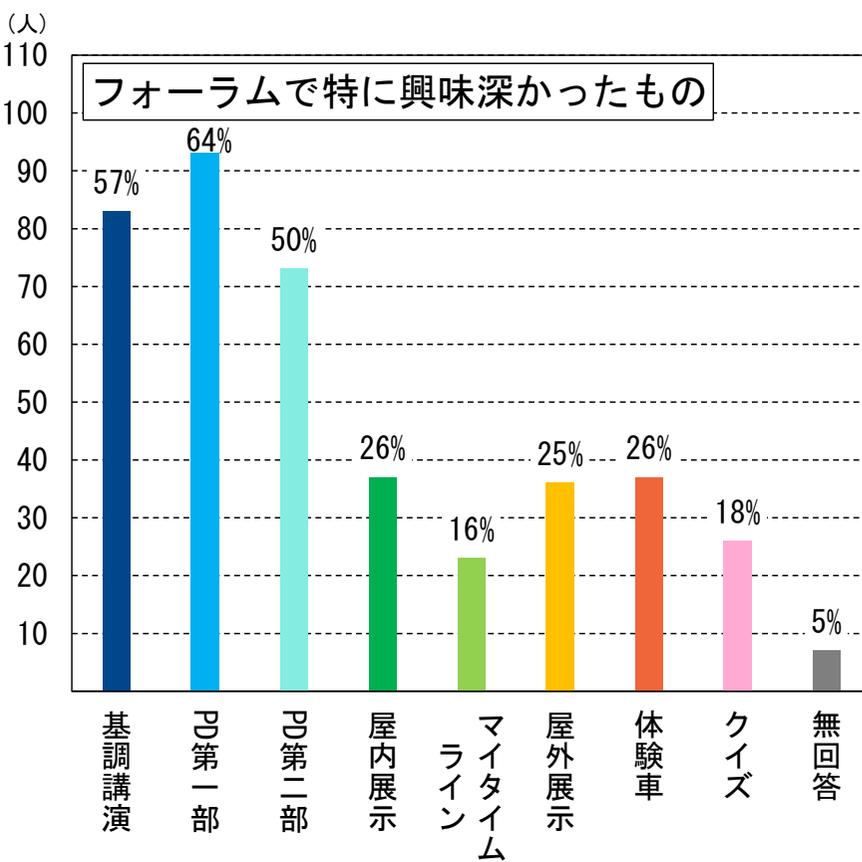


《POINT》

フォーラムの開催情報は、ポスターや広報誌に加えラジオ（FM群馬）により情報を入手される方が多かった。

令和3年11月3日開催「烏川・神流川流域における水防災フォーラム」アンケート結果

(3) 本日のフォーラムで、特に興味深かったものはありましたか？（複数回答可）



注) PD: パネルディスカッション

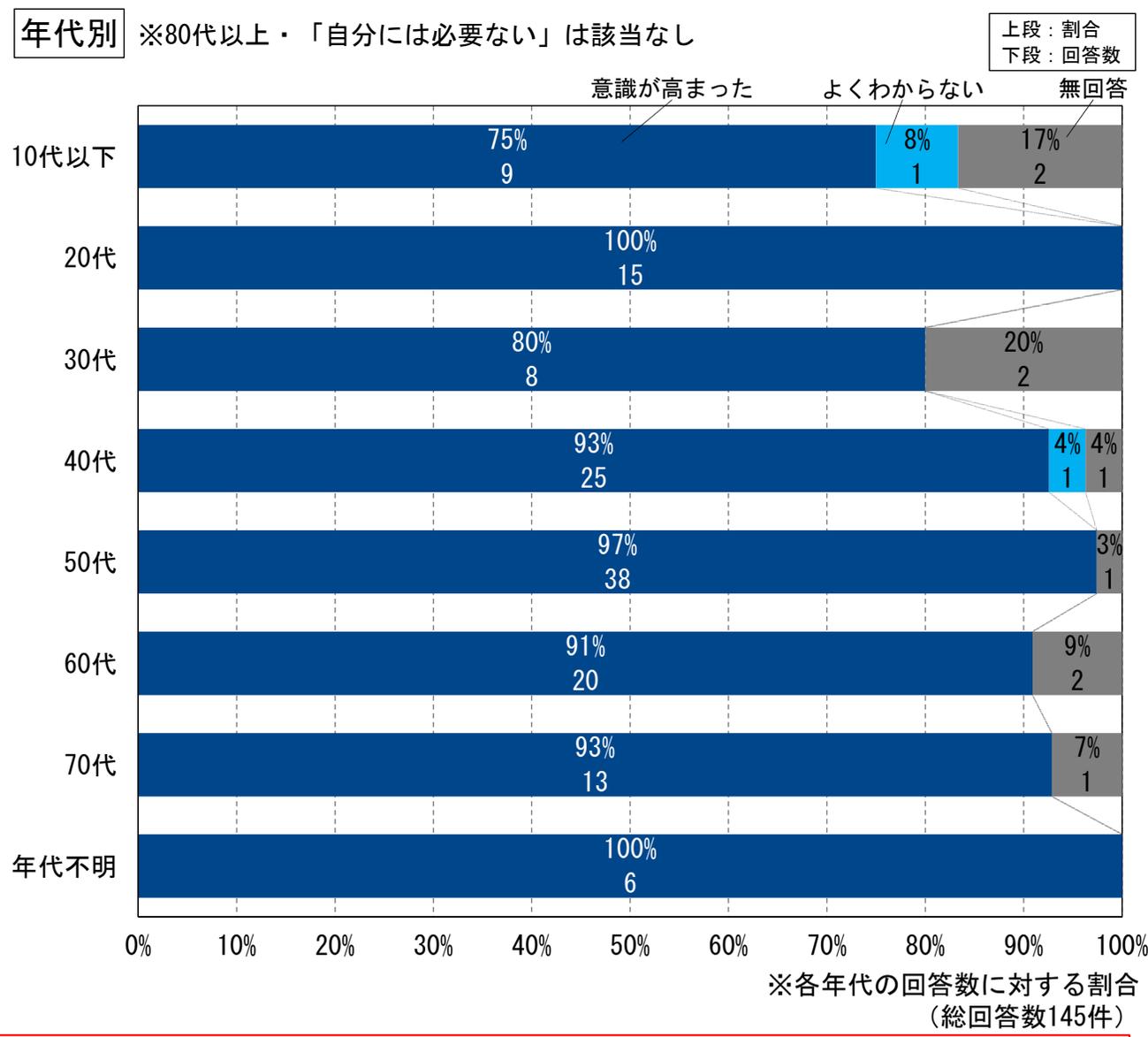
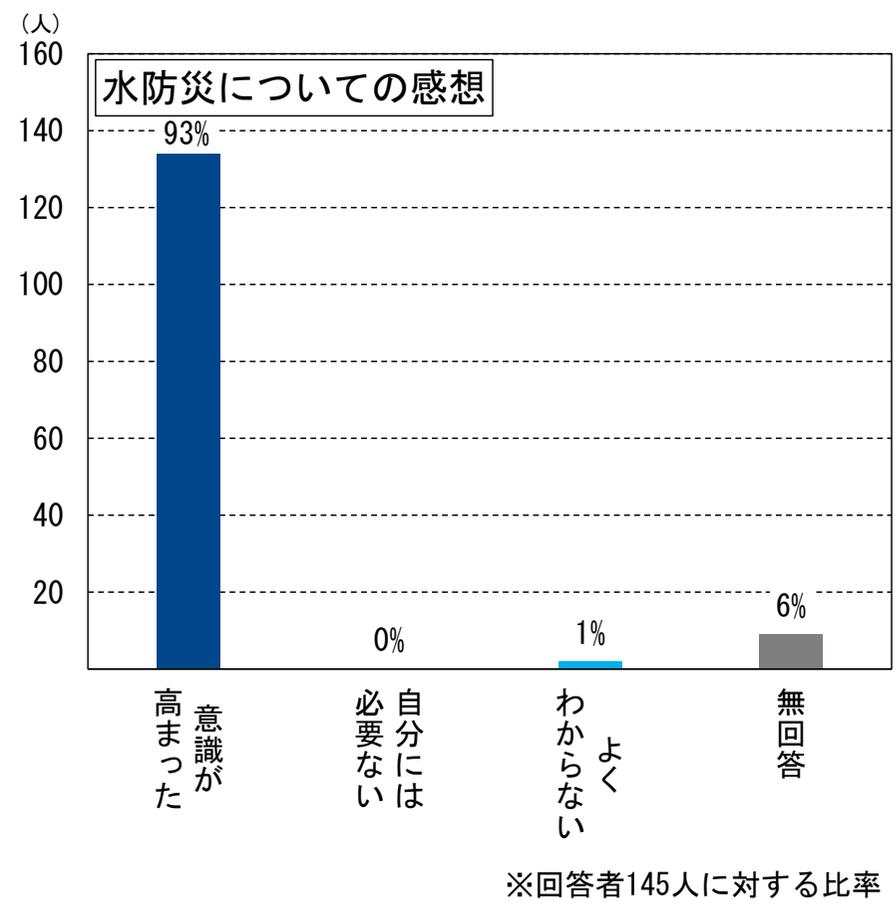
※回答者145人に対する比率

※各年代の回答数に対する割合 (総回答数415件)

《POINT》
 幅広い世代で、基調講演・パネルディスカッションへの関心が高いことが確認できた。また、10代以下の若年層は災害対策車両や体験車・クイズなど体験型のイベントに関心が高い結果となった。

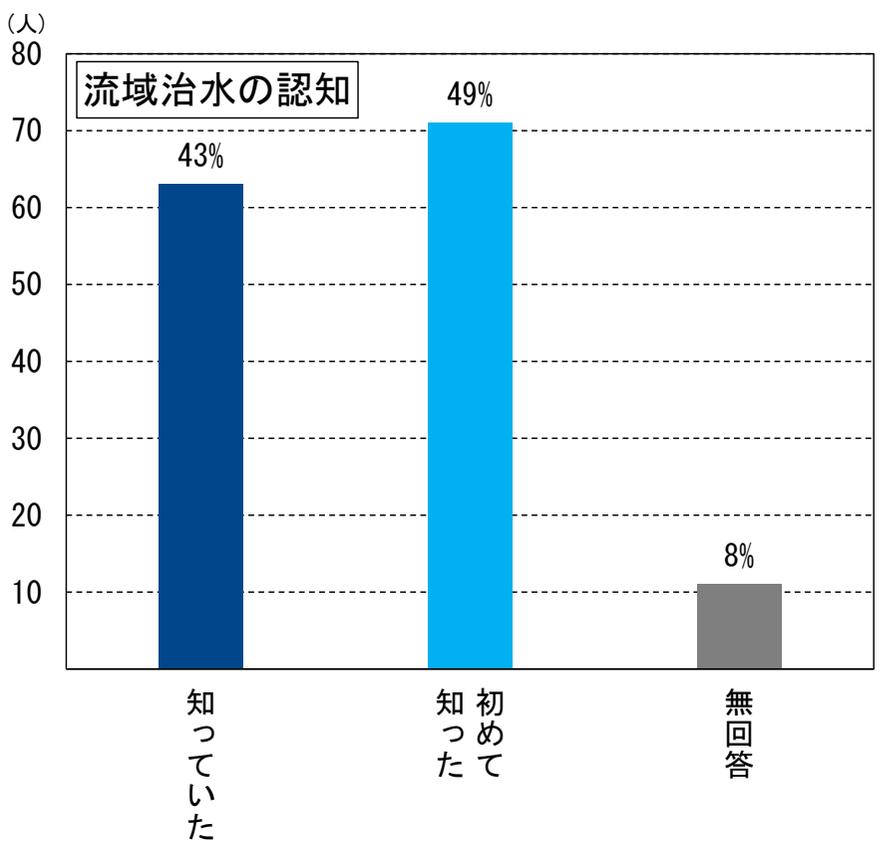
令和3年11月3日開催「烏川・神流川流域における水防災フォーラム」アンケート結果

(4) 本日のフォーラムに参加して、「水(みず)防災(ぼうさい)」についてどう感じましたか?

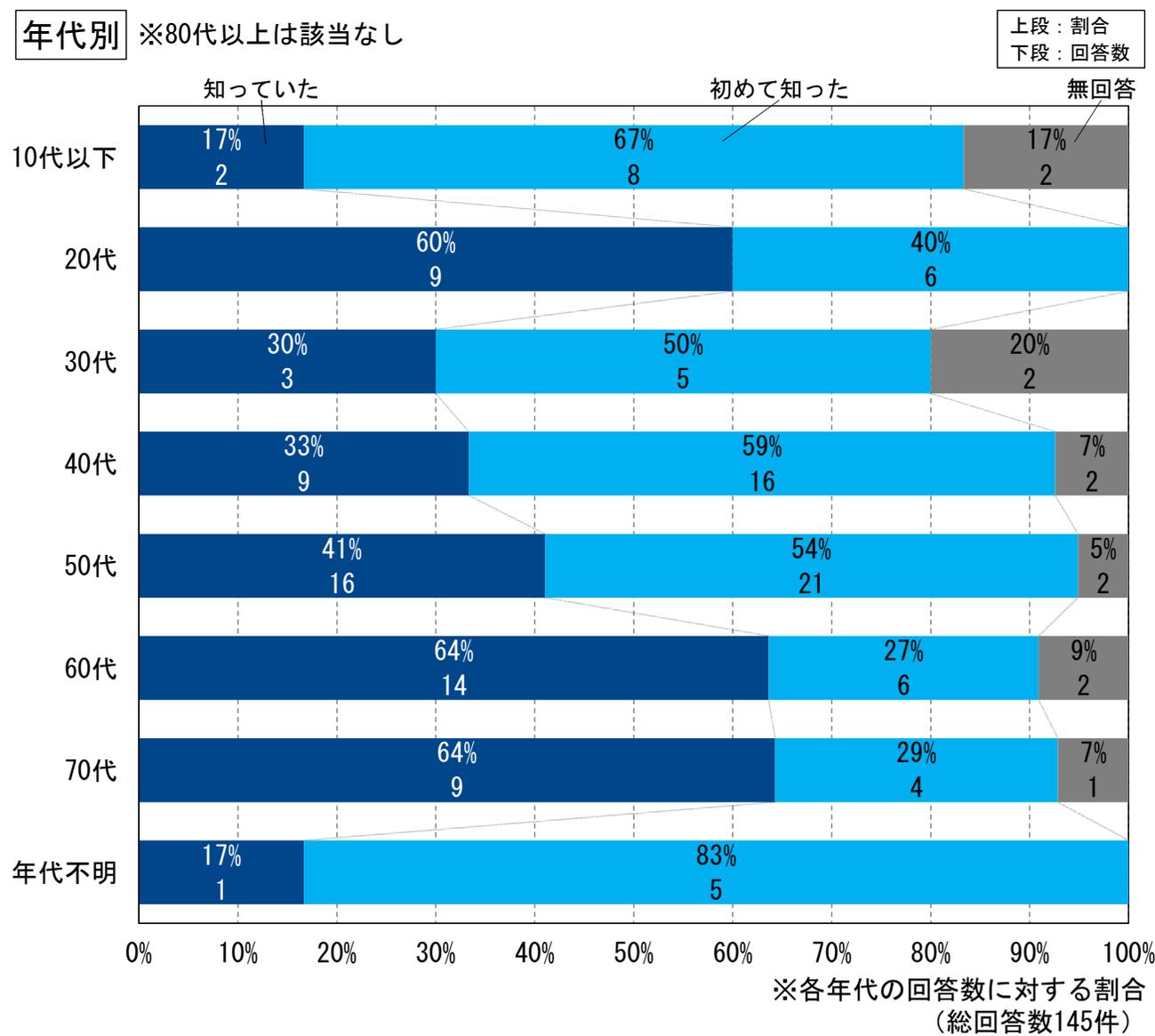


《POINT》
フォーラムに参加した結果、水防災に対して「意識が高まった」と回答された方が9割以上を占めた。

(5) 流域治水について知っていましたか？



※回答者145人に対する比率

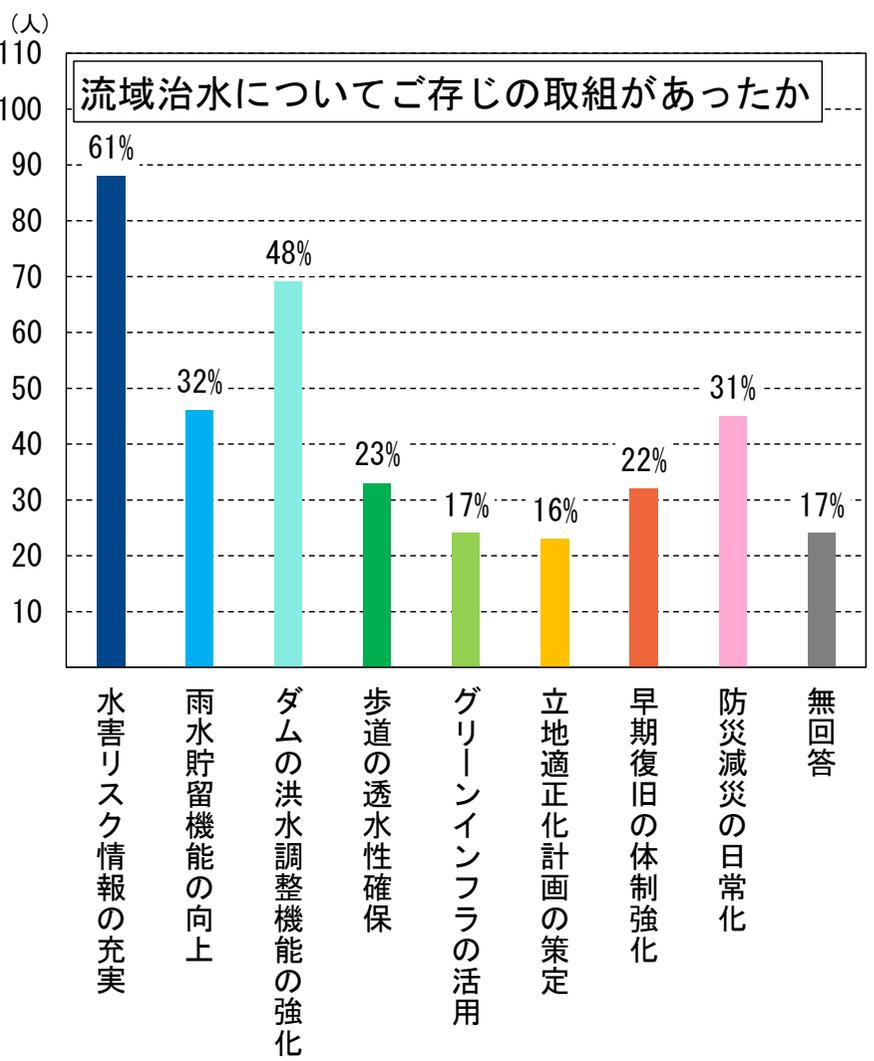


《POINT》

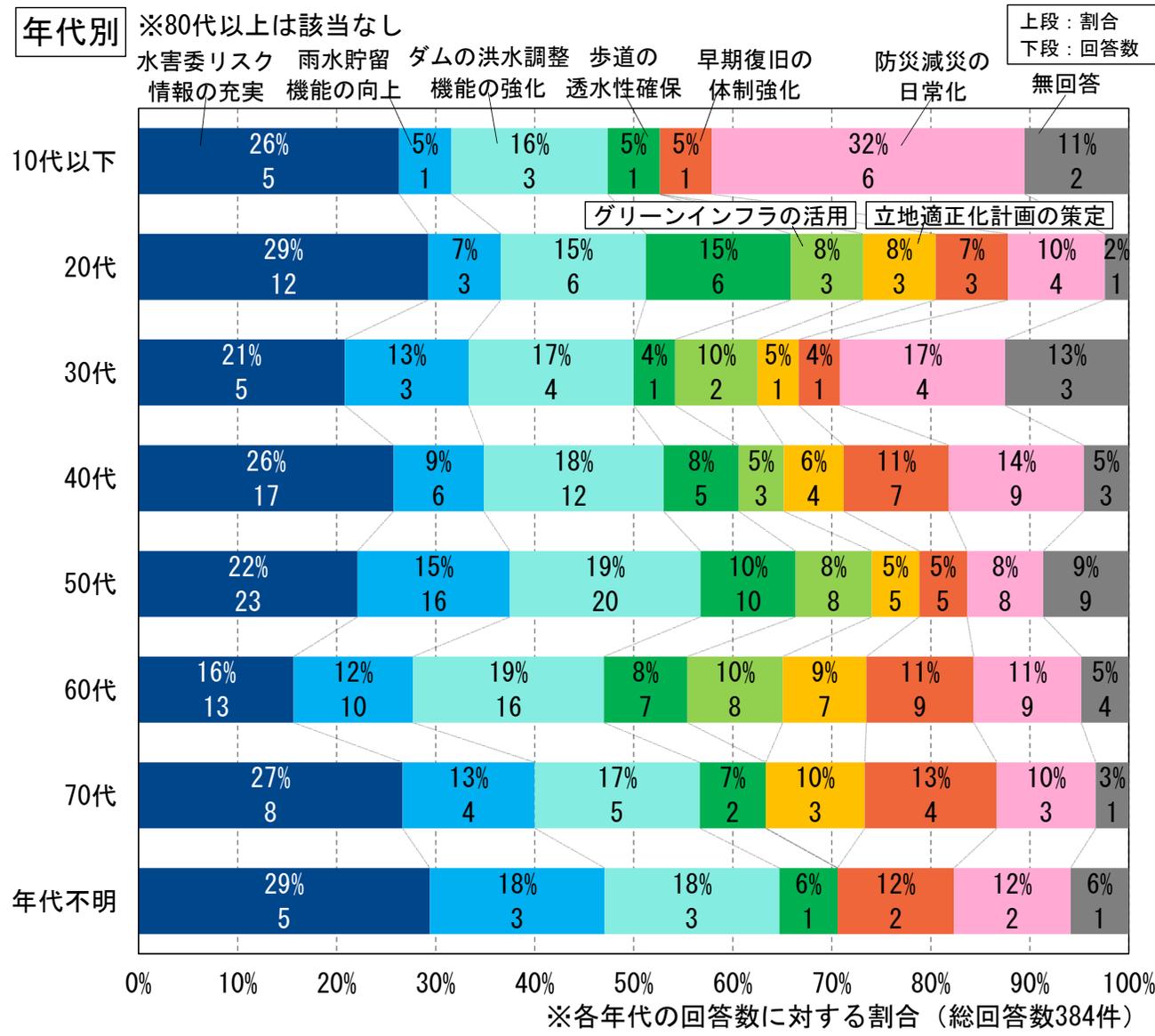
フォーラム参加者のうち、4割以上の方が流域治水を認知していた。

令和3年11月3日開催「烏川・神流川流域における水防災フォーラム」アンケート結果

(6) 流域治水の取組について、ご存じの取組はありますか？（複数回答可）



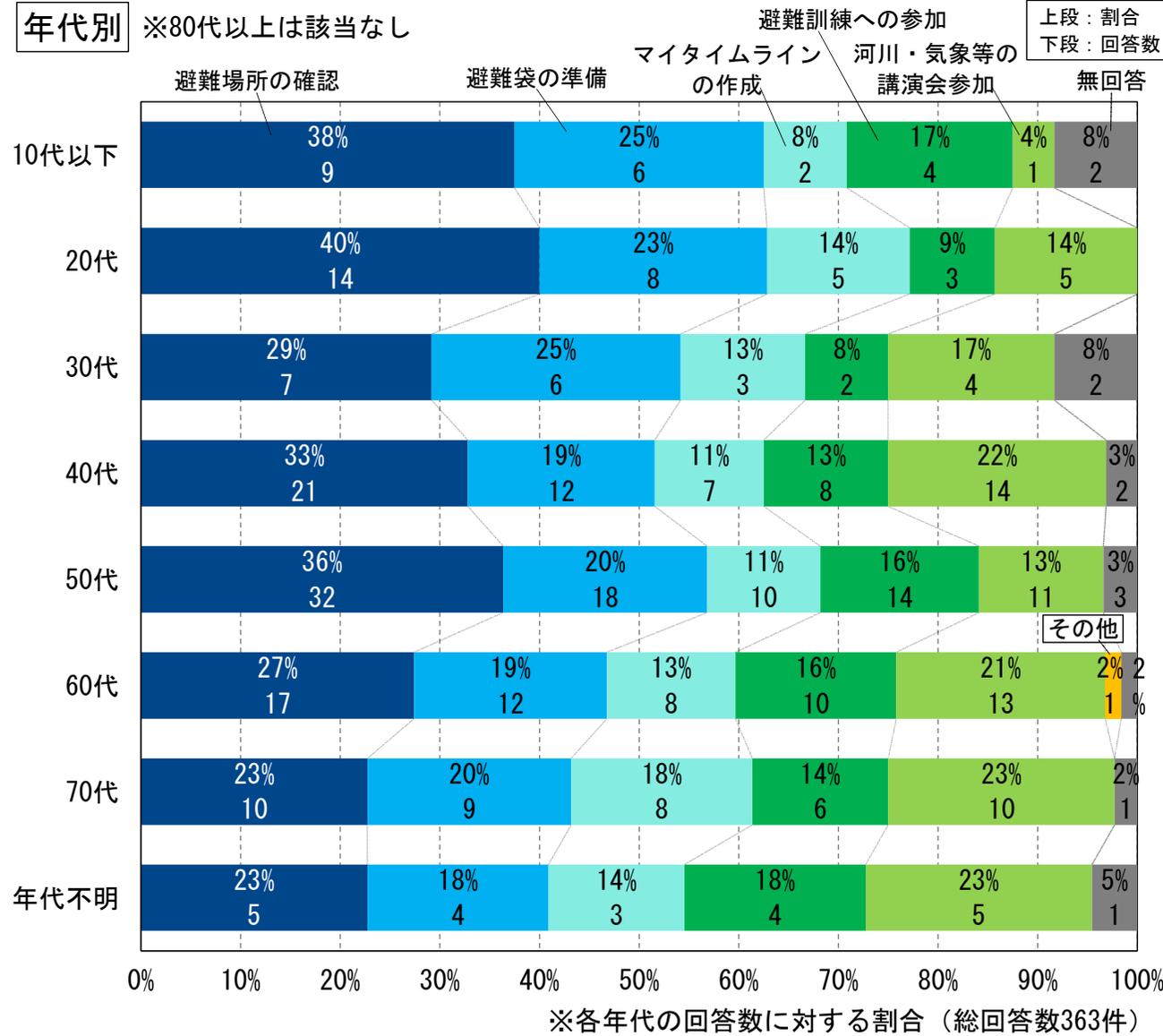
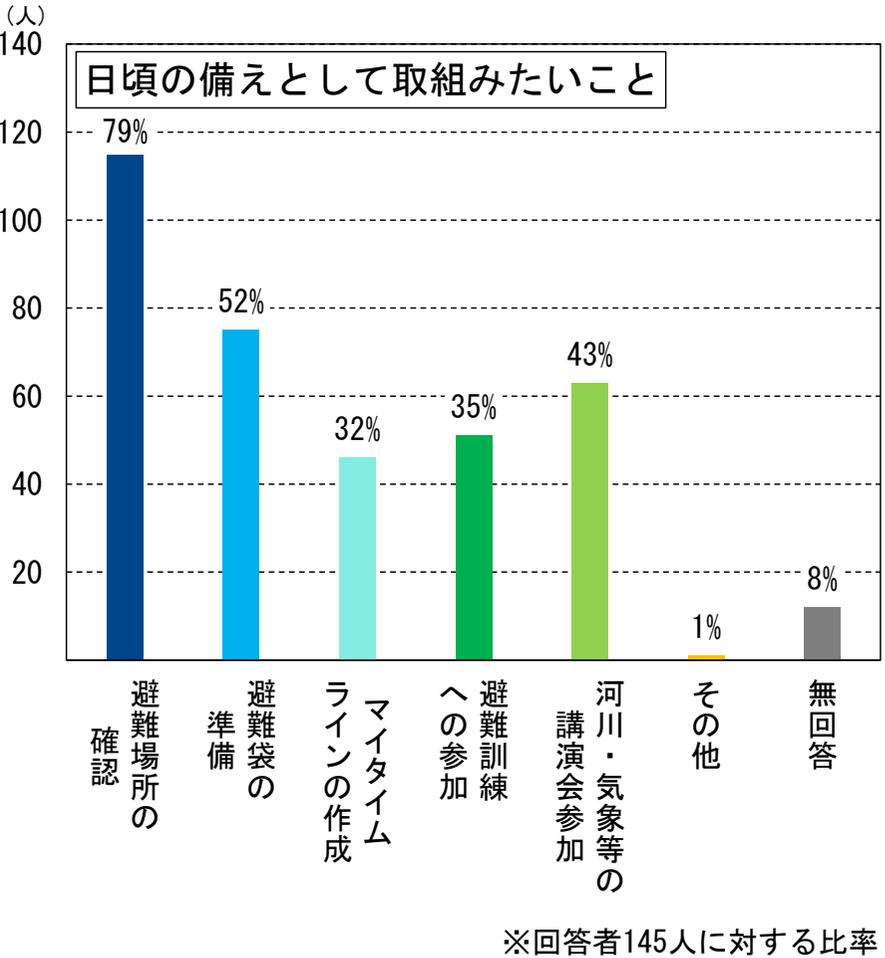
※回答者145人に対する比率



《POINT》
 流域治水の取組においては、「水害リスクの情報の充実」をはじめとし、幅広世代でさまざまな取組が認知されていることが確認できた。

令和3年11月3日開催「烏川・神流川流域における水防災フォーラム」アンケート結果

(7) 今後、自分自身で“日頃の備え”として取組みたいことはありますか？（複数回答可）



- その他を選択した方の自由回答欄
- ウェブの情報入手

《POINT》
日頃の備えとして取り組みたいこととして「避難場所の確認」の回答が約8割で最も多かった。

(8) 本日のフォーラムについてのご意見・ご感想等ございましたら、お書きください。
自由回答欄の記入内容（ごく一部を抜粋）

■ 防災・減災の意識について

- より危機感を高める良いキッカケになった。
- 日常のなかに、防災・減災の意識を持つことが必要と思った。
- 日頃からの準備の大切さがよく分かった。
- 防災意識は高まったと思います。
- パネルディスカッション第2部では、他地域の防災活動が把握できて、今後の参考となった。

■ 体験車両について

- 屋外展示の車両をみて、すごいものがあるのだなと感じた。
- 特殊車車両が見られてよかった。
- 災害車目当てで来たが面白かった。

■ フォーラム開催について

- 定期的な開催を望みます。
- もっと小さなコミュニティや学校のような所でも、今日のような話を聞きたい。
- 展示を回れる時間を確保できる時間構成にして頂けると良かった。

■ さらに知りたい内容

- 避難袋が大きくなりすぎ、どの様にして持つのか知りたかった。
- 減災対策についてソフト面の他にハード面（災害発生前の対策・取組）などもあれば知りたかった。
- 碓氷川についてもやってほしい。

■ 今後期待する対策

- 堤防の強化や台風19号で溜まった土砂の撤去など、財産を守る対策を行っていただきたい。
- 台風19号の際に避難所の駐車場が満車で入場できなかった。防災アリーナができたが、台風19号の時と同様に避難難民になるのではないかと心配。地域をより細かく区切って避難指示が出せるといいと思う。